

第 6 7 回
沖縄地方交通審議会
船員部会 議事録

平成 26 年 5 月 23 日 (金)

沖縄総合事務局

第 6 7 回沖縄地方交通審議会船員部会

日 時 平成 26 年 5 月 23 日 (金) 14 時 00 分
場 所 沖縄総合事務局 5F 「海技試験室」

出席者 :

公益委員	春田部会長臨時代理、上江洲委員
労働者委員	姫路委員、大崎委員、辻委員
使用者委員	山城委員、大城委員、伊禮委員

沖縄総合事務局	宇崎船舶船員課長、玉城海事振興調整官
	池原（労政担当）

議事次第

○開 会

○議 事

1. 第 6 6 回船員部会の議事録承認について
2. 管内の雇用状況等について
3. 電子海図情報表示装置の搭載について
4. 意見交換

○閉 会

(配付資料)

1. 第 6 6 回船員部会の議事録（案）
2. 船員職業紹介実績等一覧表（平成 26 年 4 月分）
3. 電子海図情報表示装置の搭載について

春田部会長代理

定刻でございますので、会議を始めさせていただきます。

本日は、公益委員2名、労働者委員3名、使用者委員3名が出席されており、船員部会運営規則第9条の規定による定足数を満たしており有効に成立していることを報告いたします。

(事務局による配付資料の確認)

春田部会長代理

それでは、第66回船員部会議事録の承認について、お諮りいたします。

お手元に配付されております議事録を御確認ください。第66回船員部会の議事録につきまして、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

春田部会長代理

異議なしということで、承認されたものといたします。

続きまして、議題2の「管内の雇用状況等」につきまして、事務局に説明をお願いします。質問は最後に受け付けたいと思います。

事務局（池原）

平成26年4月分の管内雇用等状況等の概要を説明させていただきます。

●求人状況について

新規求人数は1件でした。

前月は6件で5件減少。前年同月は0件で1件増加となっております。

月間有効求人数は21件でした。前月は24件で3件減少。前年同月は4件で17件増加となっております。

月間有効求人数21件の内訳としましては、商船等16件、漁船5件となっております。月末未済求人数は21件でした。

●求職状況について

新規求職数は6名でした。前月は9名でしたので、3名減少。

前年同月は、13名で7名減少となっております。新規求職数の内訳としましては、商船等3名、漁船3名となっております。

月間有効求職数は21名でした。前月は31名でしたので10名減少。

前年同月は38名でしたので17名減少となっております。月間有効求職数21名の内訳としましては、商船等14名、漁船7名となっております。月末未済求職数は11名でした。

●成立状況について

4月は、成立に至った者はございませんでした。

●求人倍率について

4月の月間有効求人倍率は1.00倍でした。前月は0.77倍でしたので0.23ポイント増加。

前年同月は0.11倍でしたので0.89ポイント増加となっております。

●新規求職者の退職理由又は求職理由別内訳について

4月の新規求職者6名のうち、離職者4名の退職理由としては、自己都合その他4名となっております。離職以外の方の2名の求職理由としては、就業中で転職希望が2名となっております。

新規求職者が所属していた会社所在地については、管内が2名、管外が2名となっております。

●失業等給付支給内訳について

受給者実人員は4名。支給延べ件数は6件で、基本手当支給金額は8万6,252円。その他の支給はありませんので総支給額は、同じく8万6,252円でした。

春田部会長代理

ただいまの説明につきまして、質問等はございませんか。

大崎委員（労）

月間の有効求職者数の中で、遠洋貨物船の機関部員として求職されている方がおりますが、求職理由について把握していますか。

事務局（池原）

特に把握しておりません。

大崎委員（労）

今どき遠洋貨物船の部員で求人を出す会社はまず無いのではないか。

求人が無いのに、そのままだといつまでも仕事に就けないことになりますか。

事務局（池原）

求職者については、取得している海技免状の種類等を確認し、求職に来られた方に合った船舶を案内するようにしております。この場合、免状受有者でしたが、求職票上は、遠洋貨物船の機関部員を希望ということでしたので、集計データは部員として記入しております。

大崎委員（労）

海技免状を取得しているのであれば、職員を希望した求職活動でないとかしいですね。

春田部会長代理

職業選択の自由がありますから、選択した求職の役職等につきましては指導や情報提供は可能と思われますが、強要できませんので事実経過の確認をして頂ければと思います。

事務局（宇崎課長）

了解しました。

春田部会長代理

その他に何かございますか。

無いようですので、議題3の「電子海図情報表示装置の搭載」についてに移りたいと思います。事務局の方から説明をよろしくお願ひします。

事務局（池原）

～電子海図情報表示装置（ＥＣＤＩＳ）の搭載について説明～

春田部会長代理

何か質問等ございますか。

姫路委員（労）

今の説明は、国際航海に従事する船舶パターンですが、非国際船舶はどういう扱いになるんですか。

事務局（池原）

非国際船舶には搭載義務はありません。

辻委員（労）

仮に内航船の船主が任意で搭載した場合はどうなるんですか。私はＥＣＤＩＳ限定解除をしないと乗り込めないと思っていますが。

事務局（池原）

その点については、確認が取れおりません。

大崎委員（労）

内航船でＥＣＤＩＳを搭載している船舶に乗船している職員は、ＥＣＤＩＳ限定解除しなくても乗船できるかを再度確認願いたい。

事務局（宇崎課長）

次回、報告させていただきます。

春田部会長代理

他に質問等無いようですので、意見交換に移りたいと思います。

大崎委員（労）

先日、沖縄水産高校に関する統合と改編について、沖縄県議会の文教厚生委員会で参考人招致（意見聴取）がありました。

沖縄県議会に対する沖縄地方内航海運組合、一般社団法人沖縄旅客船協会、全日本海員組合沖縄支部の三者で提出した陳情について、陳情に至った経緯や船員不足の現状、更に学科改編をせず、海洋技術科を単科で残すべきとした陳情内容を説明してきました。

今後、陳情内容について委員会で検討され、6月議会で議論されるものと考えています。

春田部会長代理

ありがとうございました。その他に何かございますか。

辻委員（労）

例年のとおり外航船の労働条件等の確認作業ということで、FOCキャンペーンを実施しております。

今年も来月の24日から26日の3日間、全国的に実施する予定になっております。

FOCキャンペーン後には船員部会がありますので、何かあれば報告させていただきたいと思います。

春田部会長代理

他にございませんか。

無いようですので、事務局から前回の質問について説明がありますのでお願いします。

事務局（池原）

前回、予算説明の中で「船員確保・人材育成」に関し、地方の団体が行う講習に使用できる予算であるかという質問がございました。

この予算の使用可能な事業としては、「船員計画雇用促進事業」「外航基幹職員養成事業」「技能訓練事業」の3つに限定されております。なお、SECOJの海技資格講習の案内パンフレットがあり、参考までに資料として添付しましたので、ご覧いただければと思います。

春田部会長代理

他に質問が無いようでしたら、事務局から事務連絡がありますのでお願いします。

事務局（池原）

次回の船員部会は、6月27日（金）14時より1階共用会議室で開催します。

春田部会長代理

それでは、本日の部会は以上で終了します。